

感動 感謝 経営塾

- 世界遺産「天龍寺」で異空間体験！
- 天龍寺 小川和尚様の法話と座禅体験！
- リッパ・カルト高野日本支社長の特別講演！
- 自己と自社の未来を見つめる参加型研修！

昨今の金融不安、経済不安の流れは、今までのモノが溢れた時代の終焉を意味し、真の心の時代、社会へのお役立ちの時代の本格的な幕開けともいえます。このような不透明な時代の中にあっても、働く仲間達が生き活きと光り輝き、笑顔に満ち溢れた成長企業が存在しています。輝く企業の共通点を学び、自社の現状とのギャップを発見し、従業員感動と顧客感動を具現化するために感動感謝経営塾を実施いたします。

主 催：感動感謝経営塾、札幌商工会議所

後 援：京都能率協会

日 時：平成 21 年 3 月 18 日（水）13：15 現地集合 ～ 3 月 19 日（木）16：00 解散

集合場所：天龍寺 友雲庵（宿泊も同左施設大広間にて共同生活：宿泊場所男女別）

〒616-8385 京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町 68、電話 075-881-1235

交通---ＪＲ嵯峨野線「嵯峨嵐山」駅下車、徒歩 10 分

テ ー マ： 世界遺産「天龍寺」に 1 泊 2 日滞在し、非日常体験を通じて心のあり方、奉仕の心、感謝の心を学ぶ。

天龍寺 小川和尚様（法務部長）の法話を通して、自己能力の発見、一度限りの人生の尊さを知る。

従業員が輝く企業の経営者（リッパ・カルト日本支社長 高野登氏）から話を聴き、経営者としてのあり方、企業のあり方について考える。

ＣＲＥＤＯを明確にし、自社が今後の進むべき道確立する。

業種を超えた参加企業の経営者と志を共有し、今後の自己成長、企業成長の為のパートナーシップを構築する。

<目指す姿> ● 傾聴を心がける ● 素直な心で受け止める ● あるべき姿を見いだす
● 具体的なＣＲＥＤＯを創り上げる ● 自らが気づき行動する ● 自己の限界にチャレンジする ● 仲間が輝くステージを創り上げる ● 感動感謝を目指す ● 適切な利益を上げ続ける ● 社会貢献を推進する ● ブラッシュアップを行う

<参加条件> 経営者及び後継者等の、ホスピタリティマインドに溢れる人、何事にも真剣に取り組む人、ルールを守り、礼儀正しい人、感謝の心を忘れず、行動することができる人（上記の 5 つの参加条件を満たすことが必要です。）

<費 用> 一人 10 万円（税込み）お申込受理後、札商から請求書を送付いたします。

- 1 泊 2 日：夕（精進料理）・朝・昼食料、施設料、拝観料、座禅、写経等の費用含む。
- 現地集合、現地解散のため、上記以外の交通費等は自己負担となります。
- 定員 20 名（申し込み多数の場合、選考させていただく場合があります。）
- 札幌地区以外の方も申込をお受けします（全国からのご参加お待ちしております）

お問合せ 札幌商工会議所会員サービス課（中央区北 1 西 2、電話 011-231-1318、FAX 231-5591）

感動感謝経営塾 CREDO

自己と自社の社会的存在価値を明確にして、熱き志の経営を実践する同志（経営者）と共に、感動・感謝を実践し、普及浸透していくことにより、安心感のある心豊かな地球を創り上げることが我々の使命である。

感動感謝経営塾 行動基準

- 1, CREDOを明確にし、実現に向け全力でチャレンジし続ける
- 2, 志のある経営者のネットワークを構築し、互いに切磋琢磨及び連携を実践する
- 3, 感動感謝を実践し、企業内のみならず社会に普及浸透させる
- 4, 仲間やスタッフが輝くステージを創り上げる
- 5, 有言実行し、RPDCサイクルを実践し続ける
- 6, 情報開示、自社見学歓迎の姿勢と実現
- 7, コミュニケーションの機会を、日常活動に組み込む
- 8, 適切な利益を明確にし、これを上げ続ける
- 9, 売上の1%を社会のために活用する（感動感謝経営塾は参加費の5%を寄付する）
- 10, 理想所得の5%を自己投資、共有に活用する

< 小川 湊生 氏（天龍寺法務部長） >

教員としての社会人経験後、お寺の後継者として出家し、大変厳しい修行を経験。現在、国内外の来賓の対応をはじめ、学生、留学生、企業人などに、年間300回以上の座禅指導や心のこもった法話を実施し、普段の生活の中では決して体験できない貴重な経験と大きな感動を多くの方々に提供している。

< 高野 登 氏（ザ・リッツ・カールトンホテルカンパニー日本支社長） >

1953 年長野生まれ。プリンス・ホテル・スクール（現日本ホテルスクール）の第1期生。学校を卒業後、ニューヨークへ渡り、ホテルキタノ、NYスタットラーヒルトンなどを経て、82年に目標であったNYプラザホテルに勤務する。その後、いくつかのホテルでマネジメント職を経験し、90年にザ・リッツ・カールトン・サンフランシスコの開業に携わった後、リッツ・カールトンLAオフィスに転勤。その間、マリナ・デル・ハイ、ハイティントン、シドニーの開業をサポートし、同時に日本支社を立ち上げ。93年にホノルルオフィスを開設した後、94年日本支社長に就任。著書にベストセラー「リッツカールトンが大切にしているサービスを超える瞬間」等がある。

< 吉本 平史 （感動感謝経営塾 塾頭） >

中小企業診断士、MBA、ホスピタリティコーディネータ。1964 年生まれ。大学卒業後、化粧品メーカー、住宅メーカー、生命保険会社等を経て家族を抱える40才で一念発起し、仕事を辞め無職となつての大学院入学、在学中に中小企業診断士合格を果たし、独立開業。自身の提案型営業経験とマネジメント経験を生かした、わかりやすい内容の参加型研修を全国で年間100日程度行っている。また公的支援機関でプロジェクトマネージャーとして、多くの中小企業に対して経営支援、創業支援、人材育成を行っている。

感動感謝経営塾 参加申込書 札幌会員サービス課宛（FAX：011-231-5591）

一旦お申込後のキャンセルは出来ません。万一欠席になる場合、代理となる経営幹部や後継者の方のご参加をお願いいたします。また、下に記入の情報は事務局及び講師が事業実施のために利用する他、関連事業のご案内に使用することがあります。

お名前と年齢・性別		年齢 性別 ☐ 男 ☐ 女
会社名とお役職		
会社住所		
会社電話とFAX	TEL	FAX
Mailと携帯電話	Mail	携帯